

**自然に囲まれた湯ノ岱を疾走
湯ノ岱温泉まつり開催**

毎年恒例の湯ノ岱温泉まつりが7月11日、国民温泉保養センター前で開催され、約千人が湯ノ岱につめかけました。

このまつりのメインで今年5回目を迎えた温泉マラソンには300人が参加し、2キロから10キロまでのコースを自分なりのペースで走っていました。

また、このほかにも湯ノ岱地区の特産品が当たるお楽しみ抽選会やカラオケ大会なども催されました。



完走をめざして走った!

**新鮮な野菜を安価で販売
「物産センター1周年祭」開催**

「物産センター1周年祭」開催

連休中の帰省客や観光客の多くの方に楽しんでもらおうと道の駅もんじゅで「物産センター1周年祭」が開催されました。この日は、遠方からの家族連れなどが多く詰めかけ、数量限定の地産産の新じゃがやキヌサヤエンドウなどが安価で販売され、あっという間に完売。

また、フリーマーケットなども催され、立ち寄った方は「この値段で野菜を買えるなんて驚いた」と話していました。



地元の野菜をぜひ食べてみて!

刃物研ぎサービス実施

職人技を生かし、地域に密着した活動をしようと、上ノ国建設業技能者協会(松塚清人会長)が7月16日、中央区団地集会所前で刃物研ぎサービスを行いました。

地域の主婦など20人が、使い慣れた刃物を持ち寄り、同協会の加盟業者12人の職人は、刃先に神経を凝らしながら、一丁々丹念に研いでいました。熟練の技で約65丁が輝きを取り戻し、その経過を見守っていた人たちからは、「やっぱり職人さんが研いだ包丁はひと味違うね」と喜びの声が聞かれました。



職人の技キラリ!

**事故のない町に!
大留地区で街頭啓発実施**

夏の全国交通安全運動期間に合わせ、7月16日、大留交通安全協会主催による街頭啓発が大留地区で行われました。

この日、交通安全指導員や交通安全、スピードダウン」と書かれたタスキをかけた同協会の方々が参加。車が通るたびに一台一台止め、用意された100個の飲み物やチラシをドライバーに手渡し、「安全運転お願いします。」と呼び掛けていました。最後に参加者は、「事故のない町にしたい」と話していました。



安全運転を心がけよう!